

暖冬でムギの生育進む

暖冬の影響で、麦の生育が進んでいます。

1月第3～4半旬の低温の影響で茎数増加がやや緩慢となっていますが、播種後、高温・多照に推移しており、主稈出葉と幼穂長からみた生育進度は平年より4～5日進んでいます。

今後、追肥を行う時期となりますが、追肥に先立って圃場の排水を再度確認し、施肥効率を高めるよう留意する必要があります。



生育調査結果					麦作期間の気象(平年比)								
調査日 (月、日)	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		主稈出葉 (葉)		幼穂長 (mm)		最高気温 ()	最低気温 ()	降水量 (%)	日照時間 (%)	
	本年	平年比	本年	平年比	本年	平年比	本年	平年比					
12月20日	15.7	124	287	112	3.8	+0.5	-	-	11月	+0.7	+0.4	89	127
1月20日	19.4	120	417	91	5.0	+0.3	0.9	+0.1	12月	+2.1	+0.8	171	131
(注)・品種:農林61号					1月 (1～4半旬)					+0.4	+0.6	59	116